

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第3週（令和6年1月15日～令和6年1月21日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第3週は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が8.08となり、大きな流行が発生または継続しつつあるとされる警報レベルの基準値（1医療機関当たりの報告数8）を超えました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は子どもに多い感染症で、突然の発熱、咽頭痛、全身倦怠感によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、主に飛まつや接触によって感染するため、手洗い、人と人との距離の確保等の感染予防策に努めましょう。
- また、インフルエンザの定点当たり報告数が25.85（前週比1.63）と増えており、9週連続で警報レベルの状況が続いています。インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。これらの症状が現れた場合には早めにかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話で相談しましょう。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fiheis.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	8	22	209	299
腸管出血性大腸菌感染症	1	5	16	27
急性脳炎	1	2	6	12
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	24	32
侵襲性肺炎球菌感染症	1	6	73	132
梅毒	15	36	132	222

■ 定点把握疾患報告数

 : 警報レベル

 : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	2,060	10.40	1.27	44,178	8.96
インフルエンザ（警報レベル）	5,119	25.85	1.63	64,027	12.99
RSウイルス感染症	8	0.07	1.33	212	0.07
咽頭結膜熱（警報レベル）	167	1.39	0.82	4,522	1.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報レベル）	970	8.08	1.42	8,866	2.83
感染性胃腸炎	875	7.29	1.30	16,771	5.35
水痘	23	0.19	1.00	449	0.14
手足口病	37	0.31	1.32	410	0.13
伝染性紅斑	1	0.01	1.00	59	0.02
突発性発しん	36	0.30	0.90	642	0.20
ヘルパンギーナ	3	0.03	1.00	75	0.02
流行性耳下腺炎	1	0.01	0.25	83	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	12	0.02
流行性角結膜炎	17	0.65	1.00	618	0.89
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	4	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	35	0.07
クラミジア肺炎	0	0.00	-	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	1	0.00

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。